

令和8年度

授業シラバス・  
年間指導計画

数学，理数  
(3年)

令和8年度 岡山県立倉敷天城高等学校 普通科3年 シラバス

教科名	科目名 (校内名称)	単位数	教材
数学	熟成数学 (熟成数学L/R)	3	教科書 高等学校数学Ⅰ, 数学Ⅱ 数学A, 数学B, 数学C [数研出版] 副教材 L: 数学ⅠAⅡBC 標準演習プラン100 [数研出版] 重要問題演習 数学 [ベネッセ] R: クリアー数学演習ⅠⅡABC [数研出版]

学習のねらい	高校数学の各分野における基礎的な知識の確認と理解の深化, 技能の習熟をはかる。特に事象を数学的に処理するための, 図形や計算処理の習熟を中心に能力の伸長をはかる。
--------	---

授業形態 アドバイス など	<p>予習・授業・復習のリズムを早く身につけることが大切である。予習で「分かる」ことと「分からない」ことの見極めをつけ, 「分からない」ことは授業で解決させること。授業で「分かった」ことを復習で定着させて「できる」ようにしてもらいたい。</p> <p>また, 本格的な入試問題演習に入るので, I・II・A・B・Cの全範囲にわたって, 基本事項の確認と弱点の克服を目指して取り組んでもらいたい。</p>
---------------------	---

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の基本的な考え方	図形と方程式, 指数関数・対数関数, 三角関数及び微分・積分の考え, 数列, 統計的な推測, ベクトルについての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに, 事象を数学化したり, 数学的に解釈したり, 数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	関数関係をより深く捉えて事象を的確に表現し, 数学的に考察したりする力, いろいろな関数の局所的な性質や大域的な性質に着目し, 事象を数学的に考察したり, 問題解決の過程や結果を振り返って統一的・発展的に考察したりする力を養う。	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度, 粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度, 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
育てたい生徒像 (資質・能力) との関連	理解力 判断力 教養力	思考力 表現力	課題解決能力 学びに向かう力
主な評価方法	定期考査 小テスト等	定期考査 小テスト等	課題の取組 振り返りシート 授業内の取組等

学期	学習内容	学習の到達目標		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
前期	<p>数学Ⅱ, 数学B, 数学Cを中心とした問題演習</p> <p>パズル的な題材も扱いながら, 技巧的な計算のしかたや数学の発想のしかたについて学習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数学的性質をとらえよ</li> <li>・解法のカギを割り出せ</li> <li>・誘導に乗れ</li> </ul>	<p>図形と方程式, 指数関数・対数関数, 三角関数及び微分・積分の考え, 数列, 統計的な推測, ベクトルについての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに, 事象を数学化したり, 数学的に解釈したり, 数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。</p>	<p>関数関係をより深く捉えて事象を的確に表現し, 数学的に考察したりする力, いろいろな関数の局所的な性質や大域的な性質に着目し, 事象を数学的に考察したり, 問題解決の過程や結果を振り返って統一的・発展的に考察したりする力を養う。</p>	<p>数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度, 粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度, 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。</p>

後期	<p>数学Ⅱ, 数学B, 数学Cを中心とした問題演習</p> <p>パズル的な題材も扱いながら, 技巧的な計算のしかたや数学の発想のしかたについて学習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数学的性質をとらえよ</li> <li>・解法のカギを割り出せ</li> <li>・誘導に乗れ</li> </ul>	<p>図形と方程式, 指数関数・対数関数, 三角関数及び微分・積分の考え, 数列, 統計的な推測, ベクトルについての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに, 事象を数学化したり, 数学的に解釈したり, 数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。</p>	<p>関数関係をより深く捉えて事象を的確に表現し, 数学的に考察したりする力, いろいろな関数の局所的な性質や大域的な性質に着目し, 事象を数学的に考察したり, 問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。</p>	<p>数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度, 粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度, 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。</p>
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計算・演習を多く取り入れ, 理解を深めるよう指導する。</li> <li>・技巧的な処理パターンについては, 反復して問題演習を行い, 確実に身につけさせるようにする。</li> <li>・数学的な表現については, 添削指導等も取り入れて, 他者に伝わる表現力を養成する。</li> </ul>			

令和8年度 岡山県立倉敷天城高等学校 普通科3年 シラバス

教科名	科目名 (校内名称)	単位数	教材
数学	数学ウルトラ (ウルトラL/R)	L : 2 R : 3	教科書 高等学校数学 I, 数学 II 数学 A, 数学 B, 数学 C [数研出版] 副教材 L : 数学 I A II BC 標準演習 プラン 100 [数研出版] 重要問題演習 数学 [ベネッセ] R : クリアー数学演習 I II ABC [数研出版]

学習のねらい	高校数学の各分野における基礎的な知識の確認と理解の深化, 技能の習熟をはかる。特に事象を数学的に処理するための, 図形や計算処理の習熟を中心に能力の伸長をはかる。
--------	---

授業形態 アドバイス など	<p>予習・授業・復習のリズムを早く身につけることが大切である。予習で「分かる」と「分からない」ことの見極めをつけ, 「分からない」ことは授業で解決させること。授業で「分かった」ことを復習で定着させて「できる」ようにしてもらいたい。</p> <p>また, 本格的な入試問題演習に入るので, I・II・A・B・Cの全範囲にわたって, 基本事項の確認と弱点の克服を目指して取り組んでもらいたい。</p>
---------------------	---

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の基本的な考え方	数と式, 2次関数, 図形と計量・性質, データの分析, 場合の数・確率についての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに, 事象を数学化したり, 数学的に解釈したり, 数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	関数や図形の性質をより深く捉えて事象を的確に表現し, 数学的に考察したりする力, 事象を数学的に考察したり, 問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度, 粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度, 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
育てたい生徒像 (資質・能力)との関連	理解力 判断力 教養力	思考力 表現力	課題解決能力 学びに向かう力
主な評価方法	定期考査 小テスト等	定期考査 小テスト等	課題の取組 振り返りシート 授業内の取組等

学期	学習内容	学習の到達目標		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
前期	<p>数学 I, 数学 A を中心とした問題演習</p> <p>技巧的な計算のしかたや数学の発想のしかたについて学習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数学的性質をとらえよ</li> <li>・解法のカギを割り出せ</li> <li>・誘導に乗れ</li> </ul>	数と式, 2次関数, 図形と計量・性質, データの分析, 場合の数・確率についての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに, 事象を数学化したり, 数学的に解釈したり, 数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	関数や図形の性質をより深く捉えて事象を的確に表現し, 数学的に考察したりする力, いろいろな関数の局所的な性質や大域的な性質に着目し, 事象を数学的に考察したり, 問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度, 粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度, 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

<p>後期</p>	<p>数学 I, 数学 A を中心とした問題演習</p> <p>巧みな計算のしかたや数学の発想のしかたについて学習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数学的性質をとらえよ</li> <li>・解法のカギを割り出せ</li> <li>・誘導に乗れ</li> </ul>	<p>数と式, 2次関数, 図形と計量・性質, データの分析, 場合の数・確率についての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに, 事象を数学化したり, 数学的に解釈したり, 数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。</p>	<p>数量関係をより深く捉えて事象を的確に表現し, 数学的に考察したりする力, いろいろな関数の局所的な性質や大域的な性質に着目し, 事象を数学的に考察したり, 問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。</p>	<p>数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度, 粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度, 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。</p>
<p>備考</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計算・演習を多く取り入れ, 理解を深めるよう指導する。</li> <li>・技巧的な処理パターンについては, 反復して問題演習を行い, 確実に身につけさせるようにする。</li> <li>・数学的な表現については, 添削指導等も取り入れて, 他者に伝わる表現力を養成する。</li> </ul>			

令和8年度 岡山県立倉敷天城高等学校 普通科3年 シラバス

教科名	科目名(校内名称)	単位数	教材
数学	数学Ⅲ (数学ⅢR①)	2	教科書 高等学校数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B, 数学C [数研出版] 副教材 数学ⅠA+ⅡBC標準演習 PLAN100 [数研出版] 重要問題演習 数学 [ベネッセ]

学習のねらい	高校数学の各分野における基礎的な知識の確認と理解の深化, 技能の習熟をはかる。特に事象を数学的に処理するための, 図形や計算処理の習熟を中心に能力の伸長をはかる。
--------	---

授業形態 アドバイス など	<p>予習・授業・復習のリズムを早く身につけることが大切である。予習で「分かる」ことと「分からない」ことの見極めをつけ, 「分からない」ことは授業で解決させること。授業で「分かった」ことを復習で定着させて「できる」ようにしてもらいたい。</p> <p>また, 本格的な入試問題演習に入るので, ⅠⅡABCの全範囲にわたって, 基本事項の確認と弱点の克服を目指して取り組んでもらいたい。</p>
---------------------	--

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の基本的な考え方	数と式, 集合と命題, 2次関数, 図形と計量, データの分析, 場合の数と確率, 図形の性質, 式と証明, 図形と方程式, 三角関数, 指数関数・対数関数, 微分法・積分法, 数列, 統計的な推測, 及びベクトルについての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに, 事象を数学化したり, 数学的に解釈したり, 数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数と式, 集合と命題, 2次関数, 図形と計量, データの分析, 場合の数と確率, 図形の性質, 式と証明, 図形と方程式, 三角関数, 指数関数・対数関数, 微分法・積分法, 数列, 統計的な推測, 及びベクトルについての既習事項をより深く捉えて事象を的確に表現し, 数学的に考察したりする力, 事象を数学的に考察したり, 問題解決の過程や結果を振り返って統一的・発展的に考察したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度, 粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度, 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
育てたい生徒像 (資質・能力) との関連	理解力 判断力 教養力	思考力 表現力	課題解決能力 学びに向かう力
主な 評価方法	定期考査 小テスト等	定期考査 小テスト等	課題の取組 振り返りシート 授業内の取組等

学期	学習内容	学習の到達目標		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
前期	数学ⅠA+ⅡBC標準演習 PLAN100 重要問題演習 数学	数と式，集合と命題， 2次関数，図形と計量， データの分析，場合の数 と確率，図形の性質，式 と証明，図形と方程式， 三角関数，指数関数・対 数関数，微分法・積分法， 数列，統計的な推測，及 びベクトルについての 概念や原理・法則を体系 的に理解するとともに， 事象を数学化したり，数 学的に解釈したり，数学 的に表現・処理したりす る技能を身に付けるよ うにする。	数と式，集合と命題， 2次関数，図形と計量， データの分析，場合の数 と確率，図形の性質，式 と証明，図形と方程式， 三角関数，指数関数・対 数関数，微分法・積分法， 数列，統計的な推測，及 びベクトルについての 既習事項をより深く捉 えて事象を的確に表現 し，数学的に考察したり する力，事象を数学的に 考察したり，問題解決の 過程や結果を振り返っ て統一的・発展的に考察 したりする力を養う。	数学のよさを認識し数 学を活用しようとする態 度，粘り強く柔軟に考え 数学的論拠に基づいて判 断しようとする態度，問 題解決の過程を振り返っ て考察を深めたり，評価・ 改善したりしようとする 態度や創造性の基礎を養 う。
後期	重要問題演習 数学	数と式，集合と命題， 2次関数，図形と計量， データの分析，場合の数 と確率，図形の性質，式 と証明，図形と方程式， 三角関数，指数関数・対 数関数，微分法・積分法， 数列，統計的な推測，及 びベクトルについての 概念や原理・法則を体系 的に理解するとともに， 事象を数学化したり，数 学的に解釈したり，数学 的に表現・処理したりす る技能を身に付けるよ うにする。	数と式，集合と命題， 2次関数，図形と計量， データの分析，場合の数 と確率，図形の性質，式 と証明，図形と方程式， 三角関数，指数関数・対 数関数，微分法・積分法， 数列，統計的な推測，及 びベクトルについての 既習事項をより深く捉 えて事象を的確に表現 し，数学的に考察したり する力，事象を数学的に 考察したり，問題解決の 過程や結果を振り返っ て統一的・発展的に考察 したりする力を養う。	数学のよさを認識し数 学を活用しようとする態 度，粘り強く柔軟に考え 数学的論拠に基づいて判 断しようとする態度，問 題解決の過程を振り返っ て考察を深めたり，評価・ 改善したりしようとする 態度や創造性の基礎を養 う。
備考				

令和8年度 岡山県立倉敷天城高等学校 普通科3年 シラバス

教科名	科目名 (校内名称)	単位数	教材
数学	数学Ⅲ (数学ⅢR②③)	2	教科書 高等学校数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ 数学A, 数学B, 数学C [数研出版] 副教材 S: 4プロセス数学Ⅲ・C [数研出版] U: チェックノート数学Ⅲ・C [数研出版] R②: ベーシックスタイル数学演習Ⅲ・C [数研出版] R③: クリアー数学演習Ⅲ・C [数研出版]

学習のねらい	極限, 微分法及び積分法について理解させ, 基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り, 事象を数学的に考察する能力を培い, 数学のよさを認識できるようにするとともに, それらを活用する態度を育てる。
--------	---

授業形態 アドバイス など	予習・授業・復習のリズムを早く身につけることが大切である。予習で「分かる」ことと「分からない」ことの見極めをつけ, 「分からない」ことは授業で解決させること。授業で「分かった」ことを復習で定着させて「できる」ようにしてもらいたい。 また, 本格的な入試問題演習に入るのので, Ⅲ・Cの全範囲にわたって, 基本事項の確認と弱点の克服を目指して取り組んでもらいたい。
---------------------	--

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の基本的な考え方	極限, 微分法及び積分法についての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに, 事象を数学化したり, 数学的に解釈したり, 数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数列や関数の値の変化に着目し, 極限について考察したり, 関数関係をより深く捉えて事象を的確に表現し, 数学的に考察したりする力, いろいろな関数の局所的な性質や大域的な性質に着目し, 事象を数学的に考察したり, 問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度, 粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度, 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
育てたい生徒像 (資質・能力) との関連	理解力 判断力 教養力	思考力 表現力	課題解決能力 学びに向かう力
主な評価方法	定期考査 小テスト等	定期考査 小テスト等	課題の取組 振り返りシート 授業内の取組等

学期	学習内容	学習の到達目標		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
前期	<p>S: 微分法・微分法の応用 積分法とその応用</p> <p>U: チェックノート数学Ⅲ・C</p>	<p>微分法及び積分法についての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。</p>	<p>関数関係をより深く捉えて事象を的確に表現し、数学的に考察したりする力、いろいろな関数の局所的な性質や大域的な性質に着目し、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。</p>	<p>数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。</p>
後期	<p>R②: ベクトルスタイル数学演習Ⅲ・C</p> <p>R③: クリアー数学演習Ⅲ・C</p>	<p>極限、微分法及び積分法についての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。</p>	<p>数列や関数の値の変化に着目し、極限について考察したり、関数関係をより深く捉えて事象を的確に表現し、数学的に考察したりする力、いろいろな関数の局所的な性質や大域的な性質に着目し、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。</p>	<p>数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。</p>
備考				

令和8年度 岡山県立倉敷天城高等学校 普通科3年 シラバス

教科名	科目名 (校内名称)	単位数	教材
数学	数学C (数学C)	1	教科書 高等学校数学C [数研出版] 副教材 L:キートレーニング数学演習 I II ABC [数研出版] R:クリアー数学演習 I II ABC [数研出版]

学習のねらい	ベクトル, 平面上の曲線と複素数平面について理解させ, 基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り, 数学的な表現の工夫について認識を深め, 事象を数学的に考察する能力を培い, 数学のよさを認識できるようにするとともに, それらを活用する態度を育てる。
--------	---

授業形態 アドバイス など	<p>予習・授業・復習のリズムを早く身につけることが大切である。予習で「分かる」と「分からない」ことの見極めをつけ, 「分からない」ことは授業で解決させること。授業で「分かった」ことを復習で定着させて「できる」ようにしてもらいたい。</p> <p>また, 本格的な入試問題演習に入るので, I II ABC の全範囲にわたって基本事項の確認と弱点の克服を目指して取り組んでもらいたい。</p>
---------------------	--

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の基本的な考え方	ベクトル, 平面上の曲線と複素数平面についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに, 数学的な表現の工夫について認識を深め, 事象を数学化したり, 数学的に解釈したり, 数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	大きさと向きをもった量に着目し, 演算法則やその図形的な意味を考察する力, 図形や図形の構造に着目し, それらの性質を統合的・発展的に考察する力, 数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度, 粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度, 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
育てたい生徒像 (資質・能力)との関連	理解力 判断力 教養力	思考力 表現力	課題解決能力 学びに向かう力
主な評価方法	定期考査 小テスト等	定期考査 小テスト等	課題の取組 振り返りシート 授業内の取組等

学期	学習内容	学習の到達目標		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
前期	L:キートレーニング数学演習 I II ABC R:クリアー数学演習 I II ABC (数学C分野を中心とした演習)	ベクトル, 平面上の曲線と複素数平面についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに, 数学的な表現の工夫について認識を深め, 事象を数学化したり, 数学的に解釈したり, 数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	大きさと向きをもった量に着目し, 演算法則やその図形的な意味を考察する力, 図形や図形の構造に着目し, それらの性質を統合的・発展的に考察する力, 数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度, 粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度, 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

<p>後期</p>	<p>L:キートレーニング数学演習 I II ABC R:クリアー数学演習 I II ABC (数学 C 分野を中心とした演習)</p>	<p>ベクトル, 平面上の曲線と複素数平面についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに, 数学的な表現の工夫について認識を深め, 事象を数学化したり, 数学的に解釈したり, 数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。</p>	<p>大きさと向きをもった量に着目し, 演算法則やその図形的な意味を考察する力, 図形や図形の構造に着目し, それらの性質を統合的・発展的に考察する力, 数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。</p>	<p>数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度, 粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度, 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。</p>
<p>備考</p>				

令和8年度 岡山県立倉敷天城高等学校 普通科3年 シラバス

教科名	科目名(校内名称)	単位数	教材
数学	応用数学 (応用数学R①)	2	教科書 高等学校数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B, 数学C [数研出版] 副教材 数学ⅠA+ⅡBC標準演習PLAN100 [数研出版] 重要問題演習 数学 [ベネッセ]

学習のねらい	高校数学の各分野における基礎的な知識の確認と理解の深化, 技能の習熟をはかる。特に事象を数学的に処理するための, 図形や計算処理の習熟を中心に能力の伸長をはかる。
--------	---

授業形態 アドバイス など	<p>予習・授業・復習のリズムを早く身につけることが大切である。予習で「分かる」ことと「分からない」ことの見極めをつけ, 「分からない」ことは授業で解決させること。授業で「分かった」ことを復習で定着させて「できる」ようにしてもらいたい。</p> <p>また, 本格的な入試問題演習に入るので, ⅠⅡABCの全範囲にわたって, 基本事項の確認と弱点の克服を目指して取り組んでもらいたい。</p>
---------------------	--

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の基本的な考え方	数と式, 集合と命題, 2次関数, 図形と計量, データの分析, 場合の数と確率, 図形の性質, 式と証明, 図形と方程式, 三角関数, 指数関数・対数関数, 微分法・積分法, 数列, 統計的な推測, 及びベクトルについての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに, 事象を数学化したり, 数学的に解釈したり, 数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数と式, 集合と命題, 2次関数, 図形と計量, データの分析, 場合の数と確率, 図形の性質, 式と証明, 図形と方程式, 三角関数, 指数関数・対数関数, 微分法・積分法, 数列, 統計的な推測, 及びベクトルについての既習事項をより深く捉えて事象を的確に表現し, 数学的に考察したりする力, 事象を数学的に考察したり, 問題解決の過程や結果を振り返って統一的・発展的に考察したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度, 粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度, 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
育てたい生徒像 (資質・能力) との関連	理解力 判断力 教養力	思考力 表現力	課題解決能力 学びに向かう力
主な 評価方法	定期考査 小テスト等	定期考査 小テスト等	課題の取組 振り返りシート 授業内の取組等

学期	学習内容	学習の到達目標		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
前期	数学ⅠA+ⅡBC 標準演習 PLAN100 重要問題演習 数学	数と式，集合と命題， 2次関数，図形と計量， データの分析，場合の数 と確率，図形の性質，式 と証明，図形と方程式， 三角関数，指数関数・対 数関数，微分法・積分法， 数列，統計的な推測，及 びベクトルについての 概念や原理・法則を体系 的に理解するとともに， 事象を数学化したり，数 学的に解釈したり，数学 的に表現・処理したりす る技能を身に付けるよ うにする。	数と式，集合と命題， 2次関数，図形と計量， データの分析，場合の数 と確率，図形の性質，式 と証明，図形と方程式， 三角関数，指数関数・対 数関数，微分法・積分法， 数列，統計的な推測，及 びベクトルについての 既習事項をより深く捉 えて事象を的確に表現 し，数学的に考察したり する力，事象を数学的に 考察したり，問題解決の 過程や結果を振り返っ て統合的・発展的に考察 したりする力を養う。	数学のよさを認識し数 学を活用しようとする態 度，粘り強く柔軟に考え 数学的論拠に基づいて判 断しようとする態度，問 題解決の過程を振り返っ て考察を深めたり，評価・ 改善したりしようとする 態度や創造性の基礎を養 う。
後期	重要問題演習 数学	数と式，集合と命題， 2次関数，図形と計量， データの分析，場合の数 と確率，図形の性質，式 と証明，図形と方程式， 三角関数，指数関数・対 数関数，微分法・積分法， 数列，統計的な推測，及 びベクトルについての 概念や原理・法則を体系 的に理解するとともに， 事象を数学化したり，数 学的に解釈したり，数学 的に表現・処理したりす る技能を身に付けるよ うにする。	数と式，集合と命題， 2次関数，図形と計量， データの分析，場合の数 と確率，図形の性質，式 と証明，図形と方程式， 三角関数，指数関数・対 数関数，微分法・積分法， 数列，統計的な推測，及 びベクトルについての 既習事項をより深く捉 えて事象を的確に表現 し，数学的に考察したり する力，事象を数学的に 考察したり，問題解決の 過程や結果を振り返っ て統合的・発展的に考察 したりする力を養う。	数学のよさを認識し数 学を活用しようとする態 度，粘り強く柔軟に考え 数学的論拠に基づいて判 断しようとする態度，問 題解決の過程を振り返っ て考察を深めたり，評価・ 改善したりしようとする 態度や創造性の基礎を養 う。
備考				

令和8年度 岡山県立倉敷天城高等学校 普通科3年 シラバス

教科名	科目名 (校内名称)	単位数	教材
数学	応用数学 (応用数学R②③)	2	教科書 高等学校数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ 数学A, 数学B, 数学C [数研出版] 副教材 S: 4プロセス数学Ⅲ・C [数研出版] U: チェックノート数学Ⅲ・C [数研出版] R②: ベーシックスタイル数学演習Ⅲ・C [数研出版] R③: クリアー数学演習Ⅲ・C [数研出版]

学習のねらい	極限, 微分法及び積分法, 平面上の曲線と複素数平面について理解させ, 基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り, 事象を数学的に考察する能力を培い, 数学のよさを認識できるようにするとともに, それらを活用する態度を育てる。
--------	---

授業形態 アドバイス など	予習・授業・復習のリズムを早く身につけることが大切である。予習で「分かる」ことと「分からない」ことの見極めをつけ, 「分からない」ことは授業で解決させること。授業で「分かった」ことを復習で定着させて「できる」ようにしてもらいたい。 また, 本格的な入試問題演習に入るので, Ⅲ・Cの範囲にわたって, 基本事項の確認と弱点の克服を目指して取り組んでもらいたい。
---------------------	--

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の基本的な考え方	極限, 微分法及び積分法, 平面上の曲線と複素数平面についての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに, 事象を数学化したたり, 数学的に解釈したり, 数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする	数列や関数の値の変化に着目し, 極限について考察したり, 関数関係をより深く捉えて事象を的確に表現し, 数学的に考察したりする力, いろいろな関数の局所的な性質や大域的な性質に着目し, 事象を数学的に考察したり, 問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度, 粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度, 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
育てたい生徒像 (資質・能力) との関連	理解力 判断力 教養力	思考力 表現力	課題解決能力 学びに向かう力
主な 評価方法	定期考査 小テスト等	定期考査 小テスト等	課題の取組 振り返りシート 授業内の取組等

学期	学習内容	学習の到達目標		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
前期	<p>S: 微分法・微分法の応用 積分法とその応用</p> <p>U: チェックノート数学Ⅲ・C</p>	<p>微分法及び積分法についての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。</p>	<p>関数関係をより深く捉えて事象を的確に表現し、数学的に考察したりする力、いろいろな関数の局所的な性質や大域的な性質に着目し、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統一的・発展的に考察したりする力を養う。</p>	<p>数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。</p>
後期	<p>R②: ベーシックスタイル数学演習Ⅲ・C</p> <p>R③: クリアー数学演習Ⅲ・C</p>	<p>極限、微分法及び積分法、複素数平面についての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。</p>	<p>数列や関数の値の変化に着目し、極限について考察したり、関数関係をより深く捉えて事象を的確に表現し、数学的に考察したりする力、いろいろな関数の局所的な性質や大域的な性質に着目し、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統一的・発展的に考察したりする力を養う。</p>	<p>数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。</p>
備考				

令和8年度 岡山県立倉敷天城高等学校 普通科・理数科3年 シラバス

教科名	科目名 (校内名称)	単位数	教材
理数	数学ハイパー (ハイパーL/R)	2	教科書 高等学校数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B, 数学C [数研出版] 副教材 L:キートレーニング数学演習ⅠⅡABC [数研出版] R:クリアー数学演習ⅠⅡABC [数研出版]

学習のねらい	複素数平面について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、数学的な表現の工夫について認識を深め、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。さらに、高校数学の各分野における基礎的な知識の確認と理解の深化、技能の習熟をはかる。特に事象を数学的に処理するための、図形や計算処理の習熟を中心に能力の伸長をはかる。
--------	--

授業形態 アドバイス など	予習・授業・復習のリズムを早く身につけることが大切である。予習で「分かる」ことと「分からない」ことの見極めをつけ、「分からない」ことは授業で解決させること。授業で「分かった」ことを復習で定着させて「できる」ようにしてもらいたい。 また、本格的な入試問題演習に入るので、ⅠⅡABCの全範囲にわたって、基本事項の確認と弱点の克服を目指して取り組んでもらいたい。
---------------------	---

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の基本的な考え方	複素数平面についての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。また、数と式、集合と命題、2次関数、図形と計量、データの分析、場合の数と確率、図形の性質、数列、統計的な推測、及びベクトルについての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	大きさと向きをもった量に着目し、演算法則やその図形的な意味を考察する力、図形や図形の構造に着目し、それらの性質を統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。また、数学ⅠⅡABCでの既習事項をより深く捉えて事象を的確に表現し、数学的に考察したりする力、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
育てたい生徒像 (資質・能力) との関連	理解力 判断力 教養力	思考力 表現力	課題解決能力 学びに向かう力
主な 評価方法	定期考査 小テスト等	定期考査 小テスト等	課題の取組 振り返りシート 授業内の取組等

学期	学習内容	学習の到達目標		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
前期	L：キートレーニング数学演習ⅠⅡABC R：クリアー数学演習ⅠⅡABC	複素数平面についての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。また、数と式、集合と命題、2次関数、図形と計量、データの分析、場合の数と確率、図形の性質、数列、統計的な推測、及びベクトルについての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	大きさと向きをもった量に着目し、演算法則やその図形的な意味を考察する力、図形や図形の構造に着目し、それらの性質を統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。また、数学ⅠⅡABCでの既習事項をより深く捉えて事象を的確に表現し、数学的に考察したりする力、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
後期	L：キートレーニング数学演習ⅠⅡABC R：クリアー数学演習ⅠⅡABC	数と式、集合と命題、2次関数、図形と計量、データの分析、場合の数と確率、図形の性質、数列、統計的な推測、及びベクトルについての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数学ⅠⅡABCでの既習事項をより深く捉えて事象を的確に表現し、数学的に考察したりする力、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
備考				

令和8年度 岡山県立倉敷天城高等学校 理数科3年 シラバス

教科名	科目名 (校内名称)	単位数	教材
理数	理数数学Ⅱ (数学ⅢR①)	4	教科書 高等学校数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B, 数学C [数研出版] 副教材 数学ⅠA+ⅡBC標準演習 PLAN100 [数研出版] 重要問題演習 数学 [ベネッセ]

学習のねらい	高校数学の各分野における基礎的な知識の確認と理解の深化, 技能の習熟をはかる。特に事象を数学的に処理するための, 図形や計算処理の習熟を中心に能力の伸長をはかる。
--------	---

授業形態 アドバイス など	予習・授業・復習のリズムを早く身につけることが大切である。予習で「分かる」ことと「分からない」ことの見極めをつけ, 「分からない」ことは授業で解決させること。授業で「分かった」ことを復習で定着させて「できる」ようにしてもらいたい。 また, 本格的な入試問題演習に入るのので, Ⅲ・Cの全範囲にわたって, 基本事項の確認と弱点の克服を目指して取り組んでもらいたい。
---------------------	--

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の基本的な考え方	数と式, 集合と命題, 2次関数, 図形と計量, データの分析, 場合の数と確率, 図形の性質, 式と証明, 図形と方程式, 三角関数, 指数関数・対数関数, 微分法・積分法, 数列, 統計的な推測, 及びベクトルについての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに, 事象を数学化したり, 数学的に解釈したり, 数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数と式, 集合と命題, 2次関数, 図形と計量, データの分析, 場合の数と確率, 図形の性質, 式と証明, 図形と方程式, 三角関数, 指数関数・対数関数, 微分法・積分法, 数列, 統計的な推測, 及びベクトルについての既習事項をより深く捉えて事象を的確に表現し, 数学的に考察したりする力, 事象を数学的に考察したり, 問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度, 粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度, 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
育てたい生徒像 (資質・能力) との関連	理解力 判断力 教養力	思考力 表現力	課題解決能力 学びに向かう力
主な 評価方法	定期考査 小テスト等	定期考査 小テスト等	課題の取組 振り返りシート 授業内の取組等

学期	学習内容	学習の到達目標		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
前期	数学ⅠA+ⅡBC標準演習 PLAN100 重要問題演習 数学	数と式，集合と命題，2次関数，図形と計量，データの分析，場合の数と確率，図形の性質，式と証明，図形と方程式，三角関数，指数関数・対数関数，微分法・積分法，数列，統計的な推測，及びベクトルについての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数と式，集合と命題，2次関数，図形と計量，データの分析，場合の数と確率，図形の性質，式と証明，図形と方程式，三角関数，指数関数・対数関数，微分法・積分法，数列，統計的な推測，及びベクトルについての既習事項をより深く捉えて事象を的確に表現し，数学的に考察したりする力，事象を数学的に考察したり，問題解決の過程や結果を振り返って統一的・発展的に考察したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
後期	重要問題演習 数学	数と式，集合と命題，2次関数，図形と計量，データの分析，場合の数と確率，図形の性質，式と証明，図形と方程式，三角関数，指数関数・対数関数，微分法・積分法，数列，統計的な推測，及びベクトルについての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数と式，集合と命題，2次関数，図形と計量，データの分析，場合の数と確率，図形の性質，式と証明，図形と方程式，三角関数，指数関数・対数関数，微分法・積分法，数列，統計的な推測，及びベクトルについての既習事項をより深く捉えて事象を的確に表現し，数学的に考察したりする力，事象を数学的に考察したり，問題解決の過程や結果を振り返って統一的・発展的に考察したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
備考				

令和8年度 岡山県立倉敷天城高等学校 理数科3年 シラバス

教科名	科目名 (校内名称)	単位数	教材
理数	理数数学Ⅱ (数学ⅢR②③)	4	教科書 高等学校数学Ⅲ [数研出版] 高等学校数学C [数研出版] 副教材 S: 4プロセス数学Ⅲ・C [数研出版] U: チェックノート数学Ⅲ・C [数研出版] R②: ベーシックスタイル数学演習Ⅲ・C [数研出版] R③: クリアー数学演習Ⅲ・C [数研出版]

学習のねらい	極限, 微分法及び積分法, 平面上の曲線と複素数平面について理解させ, 基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り, 事象を数学的に考察する能力を培い, 数学のよさを認識できるようにするとともに, それらを活用する態度を育てる。
--------	---

授業形態 アドバイス など	予習・授業・復習のリズムを早く身につけることが大切である。予習で「分かる」ことと「分からない」ことの見極めをつけ, 「分からない」ことは授業で解決させること。授業で「分かった」ことを復習で定着させて「できる」ようにしてもらいたい。 また, 本格的な入試問題演習に入るので, Ⅲ・Cの全範囲にわたって, 基本事項の確認と弱点の克服を目指して取り組んでもらいたい。
---------------------	---

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の基本的な考え方	極限, 微分法及び積分法, 平面上の曲線と複素数平面についての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに, 事象を数学化したリ, 数学的に解釈したり, 数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする	数列や関数の値の変化に着目し, 極限について考察したり, 関数関係をより深く捉えて事象を的確に表現し, 数学的に考察したりする力, いろいろな関数の局所的な性質や大域的な性質に着目し, 事象を数学的に考察したり, 問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度, 粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度, 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
育てたい生徒像 (資質・能力) との関連	理解力 判断力 教養力	思考力 表現力	課題解決能力 学びに向かう力
主な 評価方法	定期考査 小テスト等	定期考査 小テスト等	課題の取組 振り返りシート 授業内の取組等

学期	学習内容	学習の到達目標		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
前期	S: 微分法・微分法の応用 積分法とその応用 U: チェックノート数学Ⅲ・C	微分法及び積分法についての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	関数関係をより深く捉えて事象を的確に表現し、数学的に考察したりする力、いろいろな関数の局所的な性質や大域的な性質に着目し、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統一的・発展的に考察したりする力を養う。	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う
後期	R②: ベーシックスタイル数学演習Ⅲ・C R③: クリアー数学演習Ⅲ・C	極限、微分法及び積分法、平面上の曲線と複素数平面についての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数列や関数の値の変化に着目し、極限について考察したり、関数関係をより深く捉えて事象を的確に表現し、数学的に考察したりする力、いろいろな関数の局所的な性質や大域的な性質に着目し、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統一的・発展的に考察したりする力を養う。	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
備考				

令和8年度 岡山県立倉敷天城高等学校 理数科3年 シラバス

教科名	科目名 (校内名称)	単位数	教材
理数	理数数学特論 (数学C)	1	教科書 高等学校数学C [数研出版] 副教材 L:キートレーニング数学演習 I II ABC [数研出版] R:クリアー数学演習 I II ABC [数研出版]

学習のねらい	複素数平面について理解させ、数学B、数学Cの分野を中心に基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。
--------	--

授業形態 アドバイス など	予習・授業・復習のリズムを早く身につけることが大切である。予習で「分かる」と「分からない」ことの見極めをつけ、「分からない」ことは授業で解決させること。授業で「分かった」ことを復習で定着させて「できる」ようにしてもらいたい。 また、本格的な入試問題演習に入るので、I II ABCの全範囲にわたって基本事項の確認と弱点の克服を目指して取り組んでもらいたい。
---------------------	---

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の基本的な考え方	ベクトル、平面上の曲線と複素数平面についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学的な表現の工夫について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	大きさや向きをもった量に着目し、演算法則やその図形的な意味を考察する力、図形や図形の構造に着目し、それらの性質を統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
育てたい生徒像 (資質・能力) との関連	理解力 判断力 教養力	思考力 表現力	課題解決能力 学びに向かう力
主な評価方法	定期考査 小テスト等	定期考査 小テスト等	課題の取組 振り返りシート 授業内の取組等

学期	学習内容	学習の到達目標		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
前期	L:キートレーニング数学演習 I II ABC R:クリアー数学演習 I II ABC (数学BC分野を中心とした演習)	ベクトル、平面上の曲線と複素数平面についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学的な表現の工夫について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	大きさや向きをもった量に着目し、演算法則やその図形的な意味を考察する力、図形や図形の構造に着目し、それらの性質を統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

後期	<p>L：キートレーニング数学演習 I II ABC</p> <p>R：クリアー数学演習 I II ABC</p> <p>(数学 BC 分野を中心とした演習)</p>	<p>ベクトル, 平面上の曲線と複素数平面についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに, 数学的な表現の工夫について認識を深め, 事象を数学化したり, 数学的に解釈したり, 数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。</p>	<p>大きさと向きをもった量に着目し, 演算法則やその図形的な意味を考察する力, 図形や図形の構造に着目し, それらの性質を統合的・発展的に考察する力, 数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。</p>	<p>数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度, 粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度, 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。</p>
備考				